

募集要項

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとする静岡県の様々な魅力を、文学(書くこと、読むこと)を通じて全国に発信するため、静岡県内の自然や地名、行事、人物、歴史などを題材や素材にした新たな文章作品を募集します。

しょうへん
掌篇とは…?
手のひらにのるような
短い作品です

部門名	小説・随筆・紀行文部門	しょうへん 掌篇部門
募集内容	伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを 題材(テーマ) にした小説、随筆、紀行文。	伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを 素材(パーツ) に取り入れた短編作品。ジャンル不問。 例：家族や旅の思い出、感銘を受けた人や出来事、忘れられない風景や歴史 など
応募規定 (400字詰め原稿用紙換算枚数)	①小説 30枚～80枚程度 ②随筆・紀行文 20枚～40枚程度	3枚～5枚以内 ※掌篇部門のみ、電子メールでの応募が可能です。 表紙と作品を、マイクロソフトワードで作成、又はテキスト形式で保存の上、添付して送信してください。
応募締切	令和2年10月1日(木)当日消印有効	令和2年9月17日(木)当日消印有効 (電子メールでの応募は当日着信分まで)
賞	最優秀賞 1編 表彰状、賞金 100万円 優秀賞 1編 表彰状、賞金 20万円 佳作 2編 表彰状、賞金 5万円	最優秀賞 1編 表彰状、賞金 5万円 優秀賞 5編 表彰状、賞金 1万円
審査員	三木 卓(作家、第69回芥川賞受賞・日本芸術院会員) 村松 友視(作家、第87回直木賞受賞) 嵐山 光三郎(作家、第58回読売文学賞受賞) 太田 治子(作家、第1回坪田譲治文学賞受賞)	村松 友視(作家、第87回直木賞受賞) 諸田 玲子(作家、第26回新田次郎賞受賞) 中村 直美(機交通新聞社常務取締役第2出版事業部長)

共通事項

1 応募資格

どなたでも応募できます。

2 応募上の注意

- 横長A4サイズ用紙に縦書きで作成してください(手書き、ワープロ原稿とも)。
 - ※日本語文による自作未発表作品に限ります。
 - ※ワープロ原稿の場合、横長A4サイズ用紙に縦書きで、1ページを30字×40行に設定してください。
(ホームページに見本データがありますので御利用ください)
(文字サイズは12ポイント程度)
- 表紙に次の内容を記入してください。
 - ①部門・種別名(小説、随筆、紀行文、掌篇の別)、②題名、③住所、④氏名(ペンネームの場合は本名も別記)、⑤生年月日、⑥電話番号、⑦職業(学生の場合は学校名)、⑧Eメールアドレス(お持ちの方)、⑨応募作品の400字詰め原稿用紙換算枚数*、⑩今回の募集を知った方法(新聞名・雑誌名、ホームページ等)、⑪応募動機。
 - ※換算には文字数だけでなく空白字数も含みます。手書き原稿は使用枚数分、ワープロ原稿は1,200字1ページ(30字×40行)を3枚と数えてください。
 - ※表紙作成例はホームページで御覧いただけます。
- 原稿の冒頭には「部門名」及び「題名」のみをお書きください(氏名等は記入しないこと)。

- 原稿には通し番号を記入し、重ねた原稿の右端をクリップ等で留めてください(ホチキス、とじひもは使用しない)。

3 発表

令和3年1月下旬(予定)

入賞者に直接通知すると共に、ホームページで結果を公表予定です。
(<http://www.izufes.net/IzuFes/>)

※社会情勢等により発表が遅れる場合もあります。

4 その他

- 応募作品は返却しません。また、作品到着の確認を除き、提出後の問い合わせには応じられません。
- 入賞作品の著作権はすべて主催者に帰属します。
- 入賞作品を収録した優秀作品集を作成します。
- 応募に関する個人情報は賞の発表、連絡以外には使用しません。

5 応募・問い合わせ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
静岡県文化政策課「伊豆文学賞」係
電話 054-221-3109 F A X 054-221-2827
Eメール info@izufes.net
(伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局)



ホームページ